



■昭和55年8月26日第三種郵便物認可 ■平成19年7月10日発行(毎月1回10日発行)

函館商工会議所報

2007

7

No.297

と も え

Gunda Street, Hakodate. 函 館 市 街 景 (函 館 市 街 景)

(2, 8, 12, 洋 軽 要 審 司 令 部 検 閲 済)



CONTENTS

巻頭特集 函館市地域交流 まちづくりセンター

- ◆雇用保険法改正のお知らせ P10
- ◆港まつりご案内 P14

函館商工会議所ホームページ
<http://www.hakodate.cci.or.jp/>



しんくみ 大型リフォームローン リフォームローン ワイド

1,000
万円まで
ご融資
可能!



ご融資期間
15年
所得合算
可能!

【ローン内容】

ご利用いただける方	満20歳以上65歳以下で完済時年齢が70歳以下の勤続年数2年以上の給与所得者または営業年数2年以上の個人事業者の方。
お 使 い み ち	①リフォーム関連資金（増改築・修繕資金、電化対応資金、エコ給湯対応資金、バリアフリー対応等資金等） ②他金融機関のリフォーム資金に関するローン借換資金 ※但し、店舗改装等の事業性資金は除きます
ご 融 資 金 額	100万円以上1,000万円以下 尚、本ローンを含む総返済金の年間返済額は前年所得の40%以内とします。 尚、本人所得には、同居する親族に限り申込人の年収の1/2を限度として所得合算することが可能です。
ご 融 資 期 間	15年以内
ご 返 済 方 法	元利均等毎月返済（ご融資金額の50%以内でボーナス併用返済も可能）
ご 融 資 利 率	年4.0～4.5%（変動金利型／保証料率 年1.5%を含みます） ※優遇金利 年4.0%（当組合との取引内容に応じて金利優遇制度があります。 取引条件につきましては、係りまでお問い合わせ下さい）
連 帯 保 証 人	①担保不要 ②保証人原則不要（ただし、場合によってはお願いすることがあります）
借 入 条 件	組合員になっていただきます（出資金5千円以上申し込み）
保 証 会 社	全国しんくみ保証 株式会社
そ の 他	・商品の詳細は、店頭を設置してあります「商品概要説明書」をご覧ください。 ・審査の結果によっては、ご希望に添えないこともありますのでご了承下さい。

※詳しくは、お近くの本支店へお気軽にお問い合わせ下さい。

（平成19年5月14日現在）

・本店営業部

函館市千歳町9番6号

☎23-2101

・北斗支店

北斗市飯生3丁目4番1号

☎73-2308

・十字街支店

函館市豊川町7番27号

☎26-5544

・富岡支店

函館市富岡町1丁目22番3号

☎43-1311

・湯川支店

函館市湯川町2丁目10番4号 ☎57-0572

・美原支店

函館市美原3丁目25番5号 ☎46-9121

・花園支店

函館市花園町27番2号 ☎55-2110



函館商工信用組合

ともえ

7月号
(通巻297号)

特集

2 函館市地域交流まちづくりセンター

会議所の動き

8 第6回通常議員総会
部会・委員会報告
陳情・要望活動
新幹線青森・函館早期開業促進期成会総会
北海道新幹線開業はこたて活性化協議会総会
議員会・女性会・青年部活動

ご案内

9 新入会員ご紹介

中小企業相談所だより

11 雇用保険法改正のお知らせ
各種専門相談ご案内

7月・8月スケジュール・おしらせ

13 検定試験ご案内
ミニ経済情報はこたて2007発刊
各種セミナーご案内

街の元気・情報交差点

14 港まつり日程

コンベンション情報

15 観光コンベンション情報

函館こぼれ話

16 啄木も見た大森浜海水浴場

◆今月の表紙「銀座通り」

写真は昭和初期頃の西部地区、銀座通りの一葉です。当時は飲食店やカフェ等が軒を連ね、夜にはネオンが光り輝く函館一の繁華街でした。

現在でも当時の建物が数軒残っており、飲食店として利用されています。

(函館市中央図書館所蔵)



視点

本所では、従来から包括的な事業承継税制の確立について、全道商工会議所大会への要望事項として提案し、自民党、関係省庁や日本商工会議所へ要望してきた。これまで累次の改正がなされてきたが、総合的な対策にはいたっていないかった。

しかし、昨年末の与党税制改正大綱において総合的に検討することが盛り込まれ、自民党経済産業部会では事業承継問題検討小委員会が設置され集中的に検討されてきた。

この度、日本商工会議所が中心となり、同検討委員会に包括的な事業承継税制の確立や商工会議所が実施している事業承継円滑化支援事業への予算措置等を強く要望した結果、商工会議所の要望事項が網羅され、事業承継円滑化に係る総合的・包括的な提言がとりまとめられた。

提言の大きな柱は3本で、「税制措置」、「予算措置・金融支援」、そして「相続法上の問題の対応」となっている。

まず、第1番目は商工会議所が強く要望してきた事業承継税制の抜本拡充で、非上場株式等の事業用資産の相続税の減免措置(80%以上の大幅な減額)を導入する等が盛り込まれた。さらに、非上場株式の評価方法や、自己株式買い取りに係るみなし配当課税の特例等についても、必要な見直しを検討されることになった。

第2番目の後継者問題等への対応については、中小企業経営者・後継者向けの研修・セミナーをはじめ、廃業と開業のマッチング事業等に対する支援等、また、事業承継に際しての資金ニーズに対応する制度融資の創設等の金融支援等が盛り込まれた。

第3番目の相続法上の問題への対応については、後継者以外の相続人が、遺留分を放棄する際の手続きの簡素化や、当事者間の合意に基づき、相続発生後の遺留分に係る紛争を防止するための手当を包含する「事業承継契約(仮称)スキーム」の創設等が検討されることになった。

今後の課題は、この提言を実現できるかどうかであり、日本商工会議所をはじめ各地商工会議所が一体となり要望活動をしていく必要がある。

特集

市民・観光客のふれあいの場!! 函館市地域交流 まちづくりセンター

Hakodate Community Design Center



▲今年4月1日にオープンした函館市地域交流まちづくりセンター

本号では、今年4月1日にオープンした函館市地域交流まちづくりセンターを紹介します。同施設は、大正12年に丸井今井呉服店函館支店として建てられ、同店が本町移転後、1970年（昭和45年）からは市役所末広町分庁舎として活用されてきました。

今回、新たにオープンした同施設は、当時の歴史ある外観を活かしながら、内部をまちづくりセンターの機能に合わせて改装しました。

新しい西部地区の顔として生まれ変わった同施設は、大きくは3つの機能「情報発信」、「市民交流」、「市民活動支援」の充実を目的とし、オープン以来、市民活動をしている方をはじめ、観光客や地域の多くの方々に利用されています。

「おすすめ散策ルートコーナー」や「歴史・祭事コーナー」、東北・北海道最古の「手動式エレベーター」も備えられています。

函館市地域交流まちづくりセンター

センター長 丸藤 競 氏



まちづくりセンターは、市民の皆様の「まちを良くしたい」という思いが集まることで成長します。多くの方の利用をお待ちしています。

ぜひ職員も驚くような使い方を提案して下さい。ふらりと立ち寄れる普段づかいのcafeオタジラもあるので、気軽に見学に来たり、遊びに来る方も大歓迎です。お待ちしております。



▲東北・北海道最古のエレベーター（手動式）

【1階】 情報発信フロア

1階は「歴史・祭事コーナー」をはじめ、「情報検索コーナー」、「パンフレットコーナー」等で様々な函館の情報を見ることができます。

また、「おすすめ散策ルートコーナー」では、まだ知らない函館の発見があるかもしれません。



【2階】 市民交流フロア

2階はイベント、講演会、作品展等に利用できるフリースペースや各種講座、実習等を開ける研修室があります。

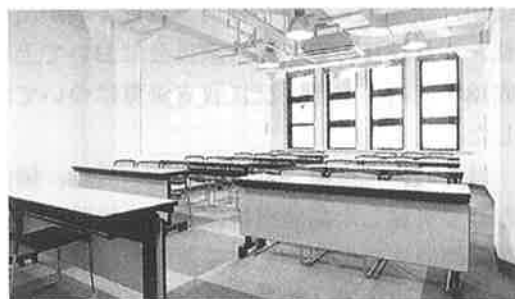
フリースペースでは様々な催し物が行われますので、お楽しみに！



【3階】 市民活動支援フロア

3階はまちづくりオフィス、会議室、相談コーナー等があり、様々な会議や打ち合わせに対応できます。

さらに印刷室としてコピー機、印刷機も備えられており、会議資料等の印刷も可能です。



【Cafe】 オタジィラ

1階にあるガラス張りの開放感あふれる休憩コーナーに隣接したカフェです。

ここでは、コーヒーや紅茶をはじめとする飲み物のほか、体に優しい手作りパンや菓子類等も販売しています。

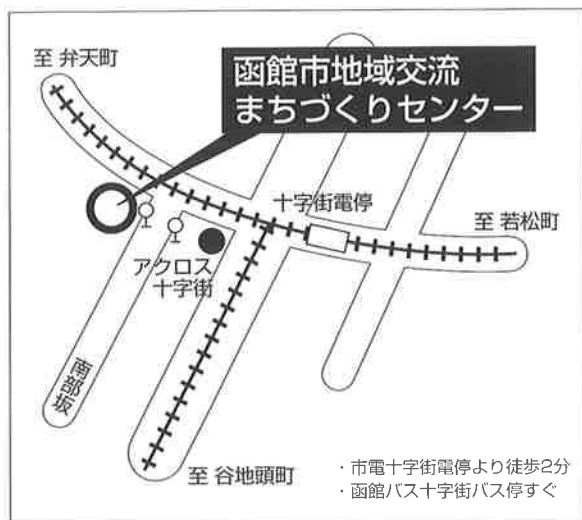
ちなみに名前のオタジィラの由来ですが、otagira → 逆から読むと……



※施設のご利用を希望される場合は、1階総合インフォメーションにてお申し込み下さい。

なお、貸室の空き状況等については、電話でのお問い合わせも可能です。

○交通アクセス



〒040-0053

函館市末広町4番19号

TEL：0138-22-9700

FAX：0138-22-9800

<http://hakomachi.com>

E-mail toiawase@hakomachi.com

営業時間：午前9時～午後9時

休館日：年末年始（12/31～1/3）

※器材点検のため月に1回程度、臨時休館する場合があります。

会議所の うごき

第6回 通常議員総会開催

第6回通常議員総会が去る6月19日、ホテル函館ロイヤルにおいて、議員90人（うち委任状出席40人）のほか、銭亀沢支所運営特別委員会4名が出席し開催され、6月13日の第7回常議員会において上程された平成18年度事業報告並びに収支決算について審議されました。

はじめに、役員、議員、顧問の異動、陳情要望活動として実施した高規格幹線道路の建設促進及び北海道新幹線の建設促進、北海道新幹線建設工事に係る地元からの資材調達、さらには部会・委員会報告、新会員の加入についての報告がなされました。

引き続き附議事項として、事業報告、収支決算報告、監事の補充専任について審議がなされ、事業・収支決算報告については原案どおり承認され、欠員となっていた監事1人の補充については、鎌田俊之氏（東日本電信電話㈱函館支店長）が専任されました。

◎平成18年度事業報告

本所では、平成18年度事業計画のなかで掲げた総合交通ネットワークの整備推進、中小企業・小規模企業対策の推進、国際化・情報化の推進等の6項目を活動の柱として事業を展開しました。

また、従来から取り組んでいる事業のほか、主だった事業としては、日本商工会議所との共催事業「全国



▲第6回通常議員総会

商工会議所観光振興大会 2006 in はこだて」の開催、観光都市としてのホスピタリティ向上や人材育成を目指した函館歴史文化観光検定（はこだて検定）事業の創設及び公式テキストブックの刊行と第1回初級検定試験の実施等が揚げられました。

地域総合経済団体として課せられた役割と使命達成のため、関係機関・団体等と連携し積極的に対応いたしました。

◎平成18年度収支決算報告

収入総額296,991,025円、支出総額281,719,549円となり、次年度に15,271,476円を繰り越しました。

部会・委員会報告

工業部会正副部会長会議開催

工業部会正副部会長会議（森川担当副会頭、堀川部会長）が去る6月8日、本所において開催されました。

当日は、工業部会幹事会として実施する視察研修先についての検討が行われ、その結果、苫小牧市にある

トヨタ自動車北海道㈱の部品調達が現在道外から行われている現状を踏まえ、道南地域の製造業者が今後参画出来る可能性を探るため、同社を視察研修先に選定し、来たる7月9日(月)に視察を行うことを決定しました。

商業部会幹事会開催

商業部会幹事会（柳沢担当副会頭、渡辺部会長）が去る7月2日、本所において14名が出席し開催されました。

当日は、市内戸倉町の大型商業施設計画について議論がなされ、近隣商店街への影響や、交通渋滞などが考えられるほか、昨年8月にまちづくり三法に係る陳情において、郊外への大規模集客施設の出店抑制を要望した経緯も踏まえ、本所として、この問題に対し積極的に対応していくこととしました。

観光サービス部会・合同部会開催

観光サービス部会主管による6合同部会（商業・工業・農水産・運輸港湾・理財・観光サービス）が去る7月4日、函館国際ホテルにおいて開催されました。

当日は、北海道で初めて国宝に指定された「中空土偶」に関する講演会として、『国宝「中空土偶」と学び観光』と題し、市教育委員会生涯学習部阿部参事より講話を受けました。

この中で、同参事より縄文文化を通じ、自然や一次産業に光を当て地域の魅力を高め、距離だけでなく、

時間や遺伝子を遡る旅を提案するなど新しい観光の創出の可能性が指摘されました。

本所としても津軽海峡を挟んだ青森の三内丸山遺跡と南茅部地区を中心とした縄文遺跡群を繋いだ縄文回廊が新たな青函広域観光メニューとして新幹線時代にも対応したものと認識しており、青森との連携も視野に検討を行う予定としています。

また、合同部会に先立ち、平成19年度の函館市商工観光予算概要説明会を観光サービス部会単独会議として開催いたしました。

※国宝「中空土偶」は、7月1日～8月19日まで、函館市青柳町の市立函館博物館で特別展示公開されておりますので、この機会に是非ご覧ください。



▲講話を行う市教委阿部参事

函館商工会議所議員選挙・選任日程

本年度は本所議員の改選年となっています。議員の任期満了（10月31日）に伴う新議員の選挙・選任は「議員選挙及び選任規約」に基づいて下記の日程で行われる予定です。

8月27日	常議員会（3号議員の選任同意、2号議員の部会別割当）
9月3日	3号議員確定告示
18日～20日	部会開催（2号議員選任）
25日	2号議員確定告示
28日～10月4日	1号議員選挙告示：立候補、推薦届出開始日（立候補、推薦届出期間7日間）
10月4日	1号議員立候補、推薦届出最終日
10日	立候補辞退最終日（立候補50人を超えなければ1号議員当選告示・50人を超えた場合、選挙人名簿縦覧告示）
11日～17日	選挙人名簿縦覧開始日（異議申立期間7日間）
17日	選挙人名簿縦覧終了日、選挙人名簿確定日、選挙入場券発送
23日	1号議員選挙日、1号議員当選告示

部会・委員会報告

銭亀特別委員会開催

統合後、初めてとなる銭亀沢支所運営特別委員会（松田委員長）が去る6月20日、銭亀沢支所において開催されました。

当日は、10名の委員が出席し、今年度の支所運営を含む本所事業計画並びに予算について事務局から説明がなされたあと、意見交換が行われました。

この中で出席者からは、本所の事業計画にある函館ブランド構築に関する質問や、新幹線開業前の対策についての要望、観光ホスピタリティ向上に関する施策の要望等につき活発な意見がだされました。



▲銭亀沢支所運営特別委員会

陳情・要望活動

高規格幹線道路・新幹線に対する中央要望

昨年12月に国会で道路特定財源の見直しに関する具体策が閣議決定したことに基づき、道路整備の中期計画が作成され、真に必要な道路が位置づけされることとなりました。

それを受け去る6月15日、道商連をはじめとする北海道経済4団体（本所高野会頭、古川専務参加）北農中央会、ホクレン、漁連等による「北海道高規格幹線

道路の建設促進」「北海道新幹線の建設促進」について国土交通省、財務省、総務省、本道選出の国会議員へ対し、強い要望活動を行ってきました。

本道は現在、北海道高規格幹線道路の供用率が、全国に比べ大きく立ち遅れており、頻発する災害の迂回路や代替路の確保、全国でも上位に位置し多発する交通死亡事故等、道路整備は未だ遅れており、広い本道を結ぶ道路整備は必要不可欠となっています。

また今後、日本食糧基地としてアジアの観光拠点として本道が我が国経済に大きく貢献していくため、地域医療体制の確立や防災対策等道民生活の福祉向上を目指していくためにも道路網の計画的、体系的な整備が急務な課題であることから、本道の道路整備の現状と今後の整備充実について要望書を提出しました。

また、すでに建設工事が着工されている北海道新幹線の建設促進についての要望も行ってきました。

現在、平成17年の着工決定以来、「新青森・新函館間」の開通へ向け順調に工事が進められており、今年度は新茂辺地トンネルの着工、長万部駅、倶知安駅の駅部調査や新小樽駅の事前調査が決まるなど道民の新幹線建設に対する期待は高まっています。

今後、新青森・新函館間の早期開業を図り、新函館・札幌間の全線フル規格での一日も早い認可・着工と早期完成のための強い要望を行ってきました。

第57回 全道商工会議所大会開催

第57回全道商工会議所大会が、7月6日～7日の日程で札幌市において開催されました。

当日は、全道42商工会議所から役員・議員等約500人が参加し、また、北海道知事・北海道経済産業局長・札幌市長はじめ多数の来賓が出席しました。

本大会では、ブロック会議を通して道内各地商工会議所から提出された景気対策・税制対策・中小企業対策など26項目及び道州制特区の活用・洞爺湖サミット成功に向けての環境整備など特別提案4項目についての提案がなされ、満場一致で承認されました。

北海道新幹線開業 はこだて活性化協議会総会

北海道新幹線の新函館開業効果を最大限に高めるための諸施策策定・推進を目的に設置された「北海道新幹線開業はこだて活性化協議会」（会長森川副会頭）の平成19年度総会が去る6月14日、ホテル函館ロイヤルにおいて開催されました。

当日は森川会長の挨拶、顧問西尾市長の挨拶のあと、平成18年度事業報告・収支決算、平成19年度事業計画・収支予算が審議され、いずれも承認されました。

今年度は、各界からの参加を得てテーマ別に設置した観光振興部会、産業振興部会、交通アクセス部会の3部会で専門的に討議を進め、先進地視察、アンケー

ト調査などを行いながら新函館開業に向けた行動計画を策定していきます。

また、当日は新幹線勉強会として(株)北洋銀行調査部の津山調査役を招き、北海道新幹線開業効果拡大・活用検討会議が行った『北海道新幹線「新函館（仮称）駅」開業に関するアンケート調査』結果についての講演をいただきました。

新幹線青森・函館早期開業 促進期成会総会

新幹線青森・函館早期開業促進期成会（会長森川副会頭）の平成19年度総会が去る6月14日、ホテル函館ロイヤルにおいて開催されました。

総会では、森川会長挨拶のあと、平成18年度事業報告・収支決算、平成19年度事業計画・収支予算について審議され、いずれも原案どおり承認されました。

また、役員改選については、新青森開業まであと3年と迫り、これからの活動の本番ともなることから現役員の全員再任が提案され、全会一致で決定しました。

期成会では、一日も早い北海道新幹線開業を目指して積極的に活動していくこととしています。



▲開会挨拶を行う森川会長



▲新幹線についての講話を行う津山氏



▲大勢の出席を得た期成会総会

★議員会・女性会・青年部活動

★議員会

■青函親睦交流

議員会（池見会長）所管で毎年、函館市と青森市が交互に開催している青函商工会議所議員会交流会が去る6月15日、当市において開催されました。

当日は、青森側から對馬議員会長はじめ8名、本所側からは池見議員会長ほか13名が参加して親睦ゴルフで交流を深めました。

また、引き続き行われた交流会では、今年9月に青函航路に新たに就航する新型高速フェリー等も有効活用し、今後さらなる経済交流の発展を目指すことを確認し、盛会のうちに終了しました。



▲青函商工会議所議員会交流会

★青年部活動

■第1回 カルチャーナイト実行委員会

平成19年度の第1回カルチャーナイト実行委員会が去る6月15日、函館市地域交流まちづくりセンターにおいて、河村実行委員長（本所青年部会長）をはじめ関係者18名が出席し開催されました。

当日は、昨年12月にプレとして開催した「カルチャーナイト2006」の結果報告がなされ、来場者数やアンケート結果等について、さらには収支決算についての報告がなされました。

また、引き続き今年も12月に開催予定している「カルチャーナイト2007」の開催概要についての協議がなされ、今年も小・中学校の2学期終業式に開催することで決定しました。



▲第1回カルチャーナイト実行委員会

■第3回 正副会長会議、役員会

第3回正副会長会議並びに役員会が去る6月20日、ホテル函館ロイヤルにおいて開催されました。

当日は、報告事項として各委員会の活動報告、各諸会議への参加報告が各委員長、副委員長からなされました。

そのなかで、青森・函館が毎年交互に開催している青函交流例会についての説明が荒木委員長から現状報告が行われ、今年は9月14日、当市において開催することが決定しました。

また、今年も12月の小・中学校の2学期終業式に開催予定している（仮称：カルチャーナイト2007）についての説明が薄田委員長よりなされました。

さらに、協議事項として来る7月9日に予定されている国際委員会主管による7月例会についての事業計画・収支予算等の説明が濱野副委員長からなされ、了承されました。

なお、次回役員会は7月19日を予定しています。

新入会員ご紹介

事業所名	代表者名	住所	電話	営業内容
双葉印刷	西尾 昌一	中島町3-3	53-7730	印刷業
(有)SKフード企画	木原 茂信	湯川町2-1-2	57-8825	寿司店
(有)大場	馬場 優	川原町7-2	56-8929	焼肉店
キムラ工務店	木村 範之	鱒川町63-8	50-4209	建築業
(有)シンプルウェイ	阪口あき子	桔梗町379-32	34-2568	映像制作
(株)山松 松田商店	松田 忠志	北斗市清水川262-2	77-6468	豆類卸売業
マルゼン塗装	若本 健三	湯浜町16-35	54-2866	塗装業
(株)サーバント	八重樫智弘	神山3-48-14	35-3777	不動産取引業

(順不同・敬称略)

本号では、6月25日までにご入会のお申し込みをいただいた会員さんを紹介させていただきました。掲載にあたりお気づきの点等ございましたら、企画情報課までご連絡下さい。

会員異動のお知らせ

【社名変更】

- 新名称：(株)エスコートカード函館支店

旧名称：札幌信用販売(株)函館支店

- 新名称：三井住友海上火災保険(株)

北海道南支店函館西支社

旧名称：三井住友海上火災保険(株)

北海道南支店函館支社

- 新名称：(株)佐々木通信サービス

旧名称：佐々木通信サービス

- 新名称：(有)物流サービス

旧名称：斉藤運送

新住所：西桔梗町740-7

- 新名称：エア・ウォーター・

エネルギー(株)函館支店

旧名称：エア・ウォーター・

エネルギー(株)函館店

新住所：西桔梗町589-45

【住所変更】

- 函館信号工事(有)

新住所：港町3-5-15

電話：44-4605

- (有)インテリアスタジオ ミラノ

新住所：亀田本町9-16-302

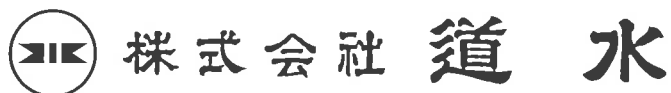
電話：85-8377

水産総合商社・道水は、世界の海にチャレンジしています



モロッコ本鮪定置網漁場

水産物輸出入、水産卸売加工販売、冷凍冷蔵倉庫、不動産賃貸



本社/函館市豊川町27番5号

TEL:0138(22)7136 FAX:0138(22)3777

URL <http://www.dohsui.co.jp>

E-mail dohsui@dohsui.co.jp

《国内事業所》はこだて工場、東京、札幌、仙台、長岡
《海外事業所》韓国釜山